



南阿蘇村立南阿蘇中学校 学校だより

ハーマニー



R3. 7. 20(火) No.16 小柳 弘志

3196800秒の貯金

本日、終業式を迎えることができました。1学期は生徒が大きな事故に遭うこともなく学習活動等に取り組めたことをありがたく思います。中体連前にテニス部のコーチがお亡くなりになるという悲しい出来事もありましたが、コーチが若いみなさんに託した思いを心に留めて部活動や学習を行っていることをすごいと思っています。また、今年も新型コロナウイルス感染拡大防止対策を取らなければなりませんでしたが、それでも体育大会や中体連大会を実施することができました。生徒総会も実施できました。日々の学習と学校行事を通して生徒のみなさんは4月の段階から確実に成長しています。

ところで明日7月21日から8月26日までの37日間は夏休みになります。これを秒に直してみると319万6800秒になります。この時間の使い道はみなさん次第です。部活動も自分で決めたこと。3年生の村営塾参加も自分で決めたこと。この37日間は特に自分でやることを決めて行動し、自分の行動に責任をもつことになります。

有意義な319万6800秒にするためには、本日、学校でいろいろな人から聞いた話や家の人の話などをしっかり参考にして計画を立ててください。そして、この夏休みに素敵な自分になるための“貯金”をいっぱいしてください。私が夏休みにみなさんに期待していることは

- ① 工夫して体と心を鍛える。
- ② 学校の宿題+自分で決めた学習で“できる”を増やす。
- ③ 家族や地域から喜ばれることに挑戦する。

の3つです。そのための一番大事なことはみなさんの安全安心の確保ですが、事件や事故に遭わないように、また、起こさないように意識を高めてください。



成長しました(通知表より)

本日通知表を配りました。小学校時の様式と変わった箇所もあると思います。じっくり読んで“これから”に生かしてください。みなさんの通知表を読ませていただきました。ある生徒の通知表の中に「自分から進んで学習に取り組むことができました。特に、ロングブリッジタイムの時の集中力は素晴らしいものがありました。国語では漢字ノートの練習に自分から取り組むことができました。当番活動では、毎日の南阿蘇中ノートの回収、配付を忘れることなく責任をもって行いました。また、掃除の時間には、膝をついて雑巾がけを行い、丁寧に取り組むことができました。」と書いてありました。担任の先生が生徒1人1人を日頃から細やかなところまで見ていることと、そんな頑張りができる生徒がいること両方を嬉しく思いました。

ぜひ、ご家庭でも通知表の「学習及び生活についての所見」に書いてあることを話題にしていいただければと思っています。

また、今年から中学校は新学習指導要領に則^{のつと}って「教科の学習の記録」も変わります。観点別の評価がA・B・C、評定が5・4・3・2・1ということは変わりませんが、観点の項目内容と数が変わります。通知表に入れた文書をご覧ください。



(花壇の草花も成長しています)

引き続き、新型コロナウイルス感染症予防対策を

7月16日発表の、「新型コロナウイルス感染症対策に係る熊本県リスクレベル」は「レベル2警戒」になっています。夏休みは日頃とは違う1日を過ごすこともありますので、ここでもう一度、感染の再拡大を防ぐための県からのお願いを確認して、充実した夏休みにして欲しいと思っています。

県内の感染状況は現状としては落ち着いていますが、国内の大都市では感染が増加傾向にあり、熊本県への感染の波及が懸念されます。現在、連休を控え、感染が拡大に向かっている重要な局面です。連休の過ごし方などについて、次のとおり、ご留意をお願いします。

(1) 移動は慎重に判断を

- ・移動は慎重に判断し、感染予防対策を徹底していただきますようお願いいたします。

(2) 4連休・東京オリパラ観戦は、できるだけいつもの仲間と

- ・普段一緒にいない方との行動や会食は、感染リスクを高めますので、次の点に注意をお願いします。

① 普段一緒にいない友人・親族宅への宿泊・会食・バーベキュー等には注意を。

② 体調が悪い状態での行動は避け、すぐに受診して検査を。

③ 「会食の感染リスクを下げる4つのステップ」を遵守して。

(3) ワクチン接種を希望される方は、なるべく早い接種を

- ・ワクチン接種には、重症化防止効果及び発症防止効果が確認されており、感染防止効果もあることが示唆されています。

(4) 基本的な感染防止対策の徹底を

① 症状がなくても、マスク着用。

② こまめな手洗い、手指消毒。

③ 発熱時は仕事等を休み、すぐにかかりつけ医師等に電話相談。

※ 県民の皆様へのメッセージ

残念ながら、感染者やその御家族、医療従事者の中に、差別を受け、苦しんでいる方がおられます。新型コロナウイルス感染症には、誰もがどこでも感染する可能性があります。感染された方やその御家族、職場関係の方々に責任はありません。不当な扱いや嫌がらせ、誹謗・中傷などは絶対にならないよう、お願いします。

新型コロナウイルス感染症が発生してやがて1年半経ちますが、未だにあります、「自分は差別をしない」から広げていきましょう。

このプリント印刷後の7月19日午後に県のリスクレベルが「レベル3警戒」になりました。

熊本県作成 会食時の感染リスクを下げる4つのステップ

飲酒を伴う懇親会や大人数での飲食、長時間におよぶ飲食等は、新型コロナウイルス感染症の感染リスクが高まる場合に該当しますが、様々な工夫と一人一人の心がけで、感染リスクを下げることは可能です。
感染リスクを下げる4つのステップをみんなで実践しましょう!

STEP1 予約時に下げる!

- お店を予約する際に、感染防止対策を実施しているお店が確認しましょう。
➢ 感染防止対策を実施しているお店は、ステッカーの掲示等で確認できます。
- 他の団体客との接触を減らすため、部屋を別にする、パーティションで空間を分けるなどの対応が可能なお店と相談しましょう。
- 大人数（5人以上）での会食の場合は、テーブルを分ける、席の配置を斜め向かいにする、席と席の間にアクリル板を設置するなどの対応が可能なお店と相談しましょう。

STEP2 会食前に下げる!

- 発熱等の症状の有無を確認し、体調の悪い人は参加しないようにしましょう。
- 入店時に手指消毒を行い、マスクを着用したまま、すぐに着席しましょう。

STEP3 会食中に下げる!

- 食事中でも、会話をする際はマスクを着用しましょう。
➢ 食事の時間と会話の時間を分けるなどの工夫が効果的です。
- 大声での会話や席の移動は控えましょう。
- 箸やコップの使いまわしはやめましょう。
- 深酒は控えましょう。アルコールを飲みすぎの人がいたら、ソフトドリンクを勧めましょう。
- 飲酒の影響で参加者の気分が高揚し、マスク無しの会話や大声での会話が行われるなど、感染防止対策が実施されない状況になったら、早めにお開きにしましょう。

STEP4 会食後に下げる!

- はしご酒は控えましょう。
- 帰宅直後の手洗いなどにより、家庭内にウイルスを持ち込まないようにしましょう。
- 万が一、発熱等の症状が出た場合は、すぐにかかりつけ医等に電話相談のうえ、医療機関を受診しましょう。また、幹事等に連絡し、参加者と情報共有しましょう。